

(別添資料1)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-------------|--|--|--|--|---------------|--|------------|--|---------|--|---|--|------------|--|------|--|---------|--|-------|--|
| 事業所名 | | 放課後等デイサービス スターと | | | | 支援プログラム（参考様式） | | | | 作成日 | | 2026 年 | | 1 月 | | 14 日 | | | | | |
| 法人（事業所）理念 | | みんなそれぞれでいい 同じじゃなくていい ありのままでいい どんな時も自分らしく輝いて欲しい 笑顔でいて欲しい たくさんの可能性を持った未来のスターたち みんなのできたらいいなを応援したい 一緒に叶えて行きたい 地域もパパママも支援者も みんなで作るもう一つのおうち（居場所） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支援方針 | | ・できたらいいな、やってみたいにどんどんチャレンジ！ ・「個人の活動～療育」と「みんなと活動～体験と交流」の時間を作ります。 好きなことや得意なことを見つけ、興味の幅を広げるサポートを行います。自立だけでなく人（仲間）を頼って、助けを求めながら生きていく大切さを伝えます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 平 日 学校休業日 | | | | 10 時 9 | | 30 分 00 | | から | | 18 時 17 | | 30 分 00 | | まで | | 送迎実施の有無 | | あり なし | |
| | | 支 援 内 容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | ①入室時の検温、表情・動きの観察、会話を大切にすることで日常的に心身の健康状態を把握します。 ②生活リズムや生活習慣の形成のため、手洗い・うがい、食事、排泄、衣類の着脱やみだしなみチェック等、児童が自ら取り組めるよう支援します。 ③調理実習による食育（プランター菜園）、買い物体験等を通し、個々の特性に合わせた基本的な生活スキルの獲得を行います。 ④絵カード、写真、手順表、予定表を用いた具体的表示、用途に合わせた部屋分け、タイマーによる切り替え等、構造化を意識した環境づくりを行います。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | ①姿勢と運動・動作の向上のため筋力アップを図ります。ボルダリングやトランポリン等の粗大運動を通してバランス能力、身体操作を身につけ健康的な身体づくりを行うとともに他の感覚へのベースアップに繋がります。 ②五感を刺激するゲームやクイズ、季節の制作活動・療育課題による微細運動を通して保有する感覚の活用と向上を支援します。 ③感覚に特性のある児童への配慮、環境の調整を行います。（感覚過敏・感覚鈍麻・感覚探求） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | ①活動内容を自分で決める（予定表の自主作成を行う）ことにより、見通しを立てる力を身につけ、認知の発達や行動の習得に繋がります。 ②ブロックやプラレールを使った創作活動、色分け・仲間分け・マッチング・時計等の療育課題、音楽を用いた体操やダンス等により、物の機能や変化する様子、空間・時間・数量・大小・重さ・色の違い、様々な概念の形成を図ります。また、活用できるように支援します。 ③認知の偏りによるこだわりや偏食等への対応及び配慮を行います。児童の視点に立ち、尊重した関わりを持つことで行動障害への予防・防止へと繋がります。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 言語コミュニケーション | ①絵本の読み聞かせ、一对一の会話タイム等を設けることにより言語の形成、聞く力を養います。また、自己紹介・他己紹介等、相手の言葉を理解したり、自分の考えを伝えたりする機会を作ります。 ②しりとりや伝言ゲーム等の遊びを通し、コミュニケーション能力の向上を図ります。特性に応じて、指差し・身振り・サイン等を用いて状況の理解や意思の伝達ができるよう支援します。 ③手紙を書いたり、簡単なプレゼンテーションやロールプレイング等を行い、読み書きや言葉の意味を汲む練習を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 人間関係社会性 | ①模倣行動や象徴遊び（見立て・ごっこ遊び）を通した他者との関わり形成及びスキンシップ遊びや競争しながら楽しくふれあい遊びをすることでアタッチメントの形成を行います。 ②一人遊びから並行遊び、連合遊び、そして協同遊びへと徐々に集団への参加ができるように、社会性の発達を支援します。 ③児童が自分のできること・できないことを理解し、気持ちや行動の調整がコントロールできるように支援します。 ④屋外活動（公園・体育館の利用）や社会見学・地域交流（地域施設スタンプラリー・地図づくり・公共交通機関利用体験・イベント開催等）を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家族支援 | | ・児童の発達や特性に関する悩みや困りごと、家庭や進路に関する相談に応じます。 ・保護者同士の交流の機会を提供します。 ・ペアレントトレーニング研修・各種セミナー等、必要な情報提供支援を行います。 | | | | | | | | 移行支援 | | ・進路先や移行先に関する相談に応じ、目標や支援内容の設定を行います。 ・円滑な移行に向け、学校や関係機関との連携強化・情報共有を行います。 | | | | | | | | | |
| 地域支援・地域連携 | | ・地域自立支援協議会事業所部会へ参加します。 ・地域イベントへの参加を模索し、交流の機会を作るとともに、児童たちの特性への理解を広げ、共生社会に向け、児童たちの居場所拡大を図ります。 | | | | | | | | 職員の質の向上 | | ・支援の質を向上させるため、また非常時や問題発生時に的確に動くことができるよう定期的に研修を実施します。 (虐待防止、身体拘束、衛生管理、安全管理、業務継続、非常災害、送迎等) | | | | | | | | | |
| 主な行事等 | | ・季節の行事 < 1月：書き初め 2月：節分 3月：卒業・終業おめでとう会 4月：お花見 5月：花植え、母の日制作 6月：父の日制作 7月：夏祭り、お出掛け 8月：施設見学(スタンプラリー) 9月：運動会 10月：ハロウィン 11月：みんなで制作 12月：クリスマス > その他、調理実習や買い物体験等も予定しています。 ・避難訓練や消火訓練、防犯訓練等非常時の対策における各種訓練を行います。学校や地域、保護者へ協力を依頼し、連携訓練も検討します。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |